

村上市版エリアプラットフォーム（仮）設立から事業開始までのロードマップ

- 令和7年度下期にエリアプラットフォーム設立準備会（以下、「準備会」）を開催し、令和8年度上期中の村上市版エリアプラットフォーム（仮）の設立を目指します。
- 設立後は、「組織づくり」・「ビジョンづくり」・「事業づくり」の3つの取組を軸に活動を展開し、LABV手法（※）を活用した官民共同事業体への発展を目指します。

※LABV（Local Asset Backed Vehicle）手法

地方公共団体が土地などの公的不動産を現物出資し、民間が資金出資等を行って官民共同事業体を設立した後、同事業体が主体となり、複数のプロジェクトを包括的・連続的に実施する官民連携手法。

